（別紙）

兵庫県保育大会表彰受賞者一覧

分野	取組概要	被表彰者
食育・ アレルギー対応	子ども達の健康と活力は「食」からであることを意識し、開園当初より食育計画を立て、子ども達と一緒に旬の野菜を栽培・収穫・クッキングをして「楽しく食べて苦手な野菜も挑戦しよう」と取り組んできた。地域を交えた米作りや、栄養士を中心として保護者を対象に試食会や食育講演会を開催し、「三食の食品群」「５つの孤食・個食・小食・固食・粉食」「口腔機能発達不全」等、生活リズムと食事のリズムを整える大切な時期を保護者とともに考える時間をもった。食と文化の継承として、日本の伝統文化である「おせち料理」の伊達巻づくりや、多国籍料理を紹介したことにより、保護者から「我が家のレシピ」が届いたり、味噌づくりへの関心が高まったりした。子ども達の活動が保護者へ響き、園と家庭が三者一体となって子どもの「食と健康」に繋がっていることを実感する。	社会福祉法人 グランはりま プリスクールべふ保育園 （加古川市）
乳児保育・ 幼児保育	子どもの「やってみたい」という思いや発送を大切にし、遊びを通して資質・能力を育んでいる。５歳児では、色水遊びから草木染めへと活動が発展し、自分たちで染めたシャツや布を運動会や遊びに活用するなど、考え、試し、工夫しながら、友達と協力して活動する経験を重ねている。また、芳田の里ふれあいフェスタなどの地域行事に参加し、太鼓やダンスの披露、遊び広場の運営、染色作品を活用した出店などを行っている。地域の方との挨拶や会話、準備や片付けなどの交流を通して、人と関わる力や社会性、自信や意欲を育み、達成感を味わえるようにしている。さらには、園内での異年齢児交流や小学校との交流、保護者・祖父母が参加する活動など、多様な人と関わる機会を設けている。また、子どもの活動や育ちを写真やドキュメンテーションで保護者と共有し、園・家庭・地域・小学校がともに子どもの育ちを支える取組を進めている。	社会福祉法人ほうた 芳田こども園 （西脇市）